

美浜区町内自治会連絡協議会 令和3年度第3回理事会 議事概要

日 時 令和3年9月24日（金）午後4時～
場 所 美浜区役所3階 3-2・3-3会議室
出席者 区連協役員7名（感染症予防対策のため、会長会形式で開催）
事務局 （曾我辺区長）、古屋事務局長、濱田主査、田島
オブザーバー なし（ただし、市区連協要望への回答のため関係課が出席）

1 開会 会長挨拶

2 議題

（1）令和3年度美浜区連協要望への回答について

- 担当課説明

各要望担当課から、資料1-2にそって回答の説明を行った。

- 質疑・意見

①新港地区から幸町地区にかかる避難通路の整備（第28地区・区連協要望）

- 区連協理事

新港地区の避難場所は海岸の新港清掃工場であり、災害時に海岸部に向かって避難を行うのは、心理的に抵抗がある。そのため、京葉線の陸側への避難手法を充実させるべきだと考え提案しているので、ぜひ検討頂きたい。

新港地区の陸閘（りくこう）は、緊急時に誰によって操作されるのか。

- 防災対策課

陸閘の所管は、市下水道維持課、県港湾事務所であり、それぞれが担当している。

- 区連協理事

実際に災害が発生した際に、操作者が本当に駆けつけられるか。避難所は、災害時に市職員のみでは開設が遅れる可能性があることから、避難所運営委員会を設置するなど地域に任せている。陸閘の開閉については、一定の技術や訓練が必要だと思うが、地元へ委託するなどできないのか。

- 防災対策課

所管にはそのようなお話があったことを伝える。

- 区連協理事

直接要望と関係のある話ではないが、地域避難施設認定制度は、当初考えられていたほど町内自治会からの申し込みがないのではないかと。美浜区では5件に留まっている。現状の制度では町内自治会に指定を受けるメリットがない。災害が発生すれば、町内自治会は制度と関係なく集会所を活用することになるのだろうが、より町内自治会がエントリーしやすい制度になるよう、見直ししてほしい。

■ 防災対策課

地域避難施設認定制度については、発端としては、地域の皆様から高齢者等が指定避難所へ避難できないケースがあり、集会所等の身近な施設を使いたいとのご意見があったことから、認定された施設については、水・食糧・防災行政無線の戸別受信機を配布するなど、制度化を図ったものである。また、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、できるだけ密を避けるという分散避難の観点からも、方向性が合致するので推進しているところである。

制度については、今年の1月に始まったばかりなので、より良い制度になるように検討していきたい。

■ 区連協理事

地域避難施設認定制度は、支援内容をより充実させ、多くの手が上がるようにしてほしい。高層住宅・賃貸など、居住形態が異なる住民が同じ指定避難所に避難することとなっているが、それぞれ対応すべき点が全然違う。町内自治会の集会所で避難が収まるようであればその方が良いので、ぜひ進めてほしい。

②幕張西公民館の大規模修繕、改築及び複合施設化（30地区・区連協要望）

■ 区連協理事

耐震性について問題がないとの説明は当然であり、現時点で雨漏りなどもしているが、対応頂けるとは聞いている。しかし、建物の老朽化はどうしても避けられない問題で、修繕が必要になってくるが、その都度修繕をしているとしっかりと建物の保全はできず、結果的には無駄金になってしまうのではないかと。マンションなどでも、20年に1回は大規模修繕をやっている。公民館は開館から40年程度それが行われていないが、おかしいのではないかと。

複合施設化について、例えばあんしんケアセンターは圏域が磯辺と一緒に、施設は磯辺に所在しており、幕張西地区からは遠い。全体としてのキャパシティは足りているのであろうが、高齢者は移動の手段がないので、実際にはそこに行くことが難しいという現状がある。もう少し実態を見た配置を検討してほしい。幕張西地区は、まだマンションが増えていく予定であり、子ども・高齢者とも増えていくと思われる。

■ 生涯学習振興課

幕張西公民館は、本市の資産総合評価により、当面継続施設に位置づけられている。計画的保全施設に位置づけられた施設については大規模改修を行うところであるが、当面継続施設については、大規模改修は予定しておらず各担当課で適宜修繕をしていくこととなる。そのような状況だが、不具合については適宜把握しながら、個別に対応させて頂きたい。

■ 区連協理事

公民館は避難所となっており、災害時に避難所として地域の拠点となる場所だと認識している。そのような場所が説明にあったような修繕の対応では、安心して避難ができないのではないかと。市の仕組み上の課題があるとは思いますが、年月が経てば施設はどんどん劣化していく。対応を前向きに検討してほしい。

③磯辺地区における学区と町丁の統一について（第 33 地区・区連協要望）

■ 区連協理事

本回答は我々の要望を十分理解したと考えてよいのか、確認したい。

■ 学事課

お考えは理解している。

■ 区連協理事

「小中学校の学区と町丁を統一にむけて、検討して参ります」とのことだが、いつまで検討するのか。それがないと回答とは言えないのではないか。検討結果はいつごろ教えてもらえるのか。

■ 学事課

再度、課に持ち帰って検討させて頂く。再度お話をさせて頂く場を設けるなど、対応のスケジュール等については、来週までに美浜区地域振興課を通してお示ししたい。

④新港地区における歩道の整備（第 28 地区・区連協要望）

■ 区連協理事

このような歩道は、本来であれば大型店舗（ニューポートリゾート）が設置される際に、一緒に考えて頂ければ良かったかと思う。逆の海側には歩道があるが、そちらも安全に通行できるという状況ではないので、せめてそちらの対策を行って頂きたい。

ニューポートリゾートについては、店舗が撤退することが決まっているが、今後も検討をお願いしたい。

■ 道路計画課

ニューポートリゾートの撤退についてはこちらも把握している。跡地の業態などは判明していないが、それらも踏まえた上で検討していく。

なお、海側の歩道については、中心部に電柱があり歩行しにくい状況であり、土木事務所が電柱移設に向けて、隣接地権者等と調整を進めている。

⑤幕張新駅（仮称）自由通路の設置・延伸及び浜田交差点への歩道橋・横断歩道の設置（第 30 地区・市連協要望）

■ 区連協理事

新駅への自由通路の設置については、所要額が大きく見送られた経緯も理解している。ただ、いつまでも将来的な課題とするわけにもいかない。駅の片側にしか出口がないというのは課題であると考えており、早急に検討をお願いしたい。

幕張西・浜田側からもイオン・コストコに行く人は多くいるので、ニーズはあるものとする。具体的なニーズが分かれば検討材料になるのであれば、地域としても調べるのが可能である。

浜田陸橋は耐震工事が行われ、問題がないことは理解しているが、耐震性を問題にしているわけではない。イオン・コストコ側には多くの来客があり、そのような方が災害時に山側に逃げようとした場合に、経路が浜田陸橋しかないため重大事故につながりかねない。そのようなことを踏まえ、自由通路・歩道橋の設置を

要望している。

また、浜田2丁目については、元々商業地であったが住宅開発がされた地域である。市が宅地としての開発を認めたからこそ住民が居住しているわけだから、市は住民が安全に暮らせる環境を整える必要があるのではないか。

■ **交通政策課**

地域住民の生活の安全性の向上のため、自由通路等の問題を交通問題のみならず多角的にとらえてほしいという要望とであると理解している。所管課としては、幕張新都心拡大地区新駅設置協議会の場合だけでなく、関係局にも地域からの要望の旨をお伝えする。

■ **道路計画課**

ご要望を受け、警察・千葉国道事務所に対してヒアリングを行った。

警察の見解としては、国道357号は交通量の多い幹線道路であり、横断距離も非常に長くなることから、平面交差（横断歩道）ではなく、まずは、横断歩道橋を設置するなど、立体交差を最優先に考えるべきであるとの回答であった。

千葉国道事務所の見解としては、国道に並行して山・海側に横断歩道橋が設置されており、これらのスロープ位置などを踏まえると、国道を横断するには、浜田川沿いにある遊歩道を使って国道を横断（ボックスによる立体交差）していただきたいとの回答であった。なお、浜田交差点は、東関道の橋梁下の高さが低く、横断歩道橋を橋梁下に通すことはできないとの回答であった。

⑥街路樹の維持管理の強化、並びに整備計画の再検討について（第47地区・区連協要望）

■ **区連協理事**

公園緑地事務所は、頻繁に地域を回って頂いていると認識している。昨年度はオリパラの関係で、新都心側が重点的に整備されており、ベイタウン側が放置されているような印象が住民のなかで広がっていた。適宜、管理を行って頂けると、住民の理解も進むものと思われる。

現在、ベイタウン内では全体で121の植樹樹があるが、そのうち昨年度は87株、現在は78株に植樹されている。このままだと数年後には樹木が相当少なくなってしまう可能性もある。景観のみではなく、元々は風の影響を各マンションが受けられないために植樹された経緯もあるかと思うので、樹木が環境にマッチしないようであれば、本数が少なくなってしまう前に協議をさせて頂きたい。

■ **中央・美浜土木事務所維持建設課**

昨年度、地区連協に立ち会って頂き、樹木診断等を行っている。その結果をもって今後の進め方を検討していきたい。

■ **区連協理事**

伐採が進んで街路樹が減りすぎてしまうと、その先どうするかという話も出てきてしまうので、ぜひ目途を立てられる段階での協議をお願いしたい。

■ **中央・美浜土木事務所維持建設課**

補植については予算の関係もあるので、地域と調整させて頂きたい。

⑦黒砂橋東・西側交差点の信号機表示方法の変更について（第 29 地区・市連協要望）

■ 区連協理事

これに関しては2～3年は要望をさせて頂いている。警察には強く話をして頂き、コンピューター制御でこれ以上の改善が望めないのであれば、パトロールではなく交差点に立って頂きたい。待っていると後ろから回り込んでくるような車もあって、事故の原因になる。

■ 地域安全課

ご要望については、警察にお伝えする。

■ 区連協理事

警察に伝えるのはもちろんだが、その結果をどのようにフィードバックして頂けるのか。

■ 地域安全課

元々、高浜地区から千葉みなと駅方向へは右折できないようになっていたが、道路改良により右折できるようになった。右折を禁止すべきとのご要望があれば、警察にはそのように話をしたい。

■ 区連協理事

右折禁止にした方がよいのではないか。

■ 地域安全課

そのようなご意見があれば、右折禁止にするよう警察に要望書を提出する。

⑧打瀬中学校グラウンド周回道路への横断歩道の新設（第 47 地区・市連協要望）

■ 区連協理事

横断歩道を設置するにあたっての「交通規制基準」については理解した。特に②についてはカーブの曲がり角ということで、無理に設置しても危険な箇所が増えるのは良くないと考える。①②の場所についてはともかく、どこか1か所の設置について交通の利便性・歩行者の安全性確保といった観点を踏まえて地元と協議頂きたいと考えている。

⑨分譲マンション集会所の耐震診断で千葉市の補助金が利用できるようにしてほしい（第 33 地区・区連協要望）

■ 区連協理事

「可能な限り早期に制度化したい」とご説明であったので、こちらも期待を寄せたい。要望事項が、現要綱では補助対象外であることは理解している。地域としては、市が進めている地域避難施設認定にむけて、集会所を避難所として利用するには耐震診断が必要だという観点から課題としてあげている。一般的に、築年数が経過しているマンションだと、居住建物は耐震診断が終わっているが、居住建物と切り離されている単独の集会所は診断できていないところが多い。それについて、前向きに検討して頂きたいとの趣旨である。

(2) 令和3年度視察研修会の取扱いについて

- **事務局説明**

本年度の視察研修会（令和4年1月14日開催予定）は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況等を踏まえ中止する。

- **区連協理事**

承認。

3 その他

視察研修会を中止としたことから、第4回理事会については開催するかどうかを含め、正副会長と調整する。

以上